

平成23年3月11日

南海電気鉄道株式会社

高野線の乗務員（車掌）が営業情報確認用の携帯電話を携行します

南海電鉄（社長：亘 信二）では、お客さまへの案内情報のさらなる充実を図るため、4月1日（金）から、高野線の乗務員（車掌）に**営業情報確認用の携帯電話**を携行させます。

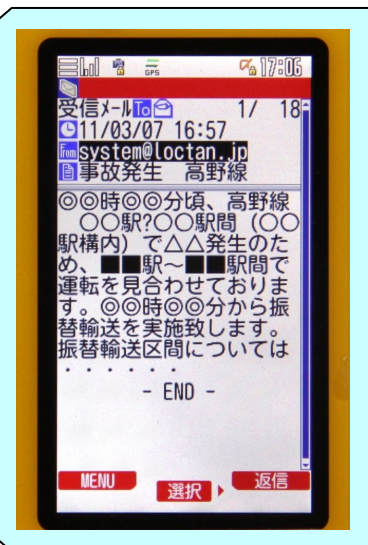
当社では、当社線や他社線において輸送障害が発生した場合に、他社との振替輸送を実施しています。その際、現在は列車無線を使用して振替輸送情報を発信し、その情報を聞き取った車掌が車内放送などでお客さまへの案内を行っていますが、これに加えて乗務員（車掌）の携帯電話へメール配信することで、より迅速かつ正確な情報伝達が可能となります。当社では、営業情報用の携帯電話を活用することで案内情報の充実を図り、お客さまにさらなる“安全・安心”をお届けします。

記

1. 開始日 平成23年4月1日（金）
2. 対象者 高野線（難波～極楽橋駅間）に乗務する車掌
3. 導入台数 営業情報確認用の携帯電話 130台
4. 使用内容 当社線や他社線において輸送障害が発生した場合などに、運輸指令から乗務員（車掌）が携行する携帯電話に対して、振替輸送などの営業情報をメール配信します。乗務員（車掌）は、この情報に基づいて車内放送などでお客さまへの案内を行います。



メール配信を受けた車掌が車内放送で案内（イメージ）



以上